

令和4年度 12月補正予算（第8号）の内容について

◆各会計の補正予算額

(単位：千円)

会 計		補 正 前	補 正 額	計
一 般 会 計		24,534,600	144,000	24,678,600
特別会計	国民健康保険	5,189,000	-	5,189,000
	介護保険	4,571,000	-	4,571,000
	後期高齢者医療	730,200	-	730,200
企業会計	都市開発事業	22,700	-	22,700
	水道事業	3,036,800	4,600	3,041,400
	下水道事業	3,136,000	600	3,136,600
合 計		41,220,300	149,200	41,369,500

(一般会計の主な補正内容)

内容	担当課	補正額	資料
出産・子育て応援交付金支給経費 全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てできるよう、経済的支援として交付金を支給する。	子育て支援課	36,500	①
保育所等物価高騰対策事業経費 物価高騰等の影響による利用者負担の増加を抑制し、保育所等が継続的・安定的にサービスを提供できるよう、補助金を支給する。	子育て支援課	13,000	②
名誉市民表彰経費 約20年間に渡り、小野市詩歌文学賞・小野市短歌フォーラム選者として活躍された馬場あき子氏の功績を称え、名誉市民章の贈呈及び好古館に歌碑を建立する。	秘書課 いきいき社会創造課	3,080	③
有害鳥獣対策経費 イノシシを中心とした有害鳥獣による農業被害を防止するため、各集落からの要望に基づき侵入防止柵を追加で配布する。	産業創造課	3,132	④
農業生産コスト低減緊急対策事業経費 肥料高騰等の影響を受けている地域農業の担い手である経営体に対し、生産コスト低減に資する機械の導入経費の補助を行う。	産業創造課	5,500	⑤
送迎用バス置き去り防止対策事業経費 特別支援学校、ひまわり園の送迎用バス及び市・社会福祉協議会で保有するバスに、車内置き去りを防止するための安全装置を設置する。	教育総務課 ほか	(総額) 1,350	⑥

出産・子育て応援交付金支給事業

1. 施策の目的

- ・核家族化、地域とのつながりの希薄化により、孤立感、不安感を抱く妊婦・子育て家族が少なくない。
- ・全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てできるよう、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即して必要な支援につなぐ伴走型相談支援を推進。
- ・伴走型相談支援の実効性をより高めるため、経済的支援を一体的に実施。

2. 事業内容

【対象者】

妊婦・子育て家庭

【支給金額】

①妊娠届出時（妊娠8～10週前後）：5万円

②出産時：5万円

子ども1人あたり合計10万円 所得制限なし

【対象人数】

約300人（年間）

3. 事業費

36,500千円 【国庫補助2/3、県補助1/6、市1/6】

4. 事業実施

令和5年1月～来年度以降も継続して実施

【お問い合わせ先】

市民福祉部子育て支援課 ☎0794-63-1645（直通）

市民福祉部健康増進課 ☎0794-63-3977（直通）

保育所等物価高騰対策事業

1. 事業概要

物価高騰等の影響による利用者負担の増加を抑制し、保育所等が継続的・安定的にサービスを提供できるよう、保育施設に補助金を支給する。

2. 事業内容

光熱費・食料品等の価格高騰による利用者負担の増加を抑制するとともに、公定価格が据え置かれている保育施設等が継続的・安定的にサービスを提供できるよう、市内の保育所等に対し補助金を支給する。

支給額 施設の定員に応じて段階的に支給額を設定

3. 対象施設


市内の保育所、認定こども園、放課後児童クラブ等

4. 事業費

13,000 千円（県 1/2・市 1/2【市負担分はコロナ交付金を活用】）

【お問い合わせ先】

市民福祉部子育て支援課

 0794-63-1645(直通)

小野市名誉市民表彰事業

1. 事業概要

20年間の長きに渡り、小野市詩歌文学賞・小野市短歌フォーラム選者を務められ、小野市における文化の継承及び向上に多大な貢献をされた功績を称え、馬場あき子氏を小野市名誉市民とすることが、令和4年6月の小野市議会定例会において全会一致で可決されたため、小野市名誉市民表彰を行う。

2. 事業内容

- ・名誉市民に決定したことにより、「名誉市民章・略章」及び「称号の記」を贈呈する。（小野市名誉市民条例第3条の規定による）
- ・小野市立好古館に、歌碑を建立する。

3. 事業費


3,080 千円

4. 今後の予定


名誉市民表彰は、令和5年6月開催の短歌フォーラム式典内で実施する。

【お問い合わせ先】

秘書課

 0794-63-1002(直通)

教育委員会教育管理部いきいき社会創造課

 0794-63-2445(直通)

有害鳥獣防止対策経費 (イノシシ用侵入防止柵の配付)

1. 事業概要

農作物の食害に加え、農地の掘起し、水路法面や溜池堤体の損壊などイノシシを中心とした有害鳥獣による農業被害を防止するため、平成 25 年度より各集落からの要望に基づき侵入防止柵の配布事業を行ってきたが、昨今の資材価格高騰等により十分な数量を配付できない状況にある。

そのため、追加で侵入防止柵等の資材を配付し、農業被害の低減と持続可能な営農環境の整備を推進する。



2. 事業内容

対象集落：12 集落（予定）

設置延長：約 1,900m

3. 事業費

12 月補正：3,132 千円 ※補正前予算：6,108 千円

【お問い合わせ先】

地域振興部 産業創造課 ☎0794-63-1928(直通)

農業生産コスト低減緊急対策事業 (農業用機械の導入補助)

1. 事業概要

肥料高騰等の影響を受ける地域農業の担い手である経営体に対し、生産コスト低減に資する機械の導入を支援することで、農業経営への影響を緩和するとともに持続可能な営農体系の確立を図る。

支援対象：コスト低減に資する農業機械の導入経費

補助率：1/2 以内（上限750万円）

2. 事業内容

対象：3経営体

導入機械：田植機

導入費用：約10,000千円

3. 事業費

5,500千円

〈内訳〉

農業生産コスト低減緊急対策事業補助金（県） 5,000千円

小野市農林畜産振興事業補助金（市） 500千円

【お問い合わせ先】

地域振興部 産業創造課 ☎0794-63-1928(直通)

送迎用バス置き去り防止対策事業経費

1. 事業概要

特別支援学校、ひまわり園の送迎用バス及び市・社会福祉協議会で保有するバスに車内置き去りを防止するための安全装置を設置する。

2. 対象車両

- ①特別支援学校通学バス2台【国庫補助対象】（教育総務課）
- ②通園バス1台（ひまわり園）
- ③公用バス1台（財政課）
- ④社会福祉協議会保有バス1台（社会福祉課）※補助金として支給

3. 事業費

総額 1,350 千円【特別支援学校通学バスのみ国庫補助対象】

【お問い合わせ先】

教育管理部 教育総務課	☎0794-63-1015(直通)
ひまわり園	☎0794-66-5181(直通)
総務部 財政課	☎0794-63-1014(直通)
市民福祉部 社会福祉課	☎0794-63-1011(直通)